



2020年5月14日

各 位

オーケー食品工業株式会社
 代表取締役社長 大重 年勝
 (JASDAQ・コード2905)
 問い合わせ先
 専務取締役管理本部長 城後 精二
 電 話 (0946) 22-2000

繰延税金資産の取崩し及び通期連結業績予想と実績の差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期(2019年4月1日～2020年3月31日)において繰延税金資産の取崩しを行うとともに、2019年11月7日に公表いたしました2020年3月期通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額を72百万円計上いたしました。

2. 2020年3月期通期連結業績予想と実績の差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 9,400	百万円 10	百万円 20	百万円 10	円 銭 2.70
実績値 (B)	9,304	△52	△19	△114	△30.96
増減額 (B-A)	△95	△62	△39	△124	—
増減率 (%)	△1.0	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	9,133	△50	14	1	0.33

3. 差異が生じた理由

売上高につきましては、主にコンビニ向け「味付けいなり」が好調に推移しておりましたが、2月以降の新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛や国内及び海外の飲食店休業などの影響により、予想値を下回る結果となりました。

損益につきましては、売上高低下に伴う売上総利益の減少や人手不足による労務費の増加(前回発表予想比1.1%増加)等により営業利益及び経常利益が予想値を下回る結果となり、上記の繰延税金資産の取崩しなどにより親会社株主に帰属する当期純利益も予想値を下回る結果となりました。

以 上